

# めぶきアセアンレポート

## MEBUKI ASEAN REPORT

2023年6月号

### CONTENTS

- ◇ 【 バンコク通信 】 ～タイで続く日本食人気・・・ P.2～
- ◇ 【 アセアン駐在員コラム 】 ・・・ P.5
- ◇ 【 アセアン各国ニューストピックス 】 ・・・ P.6
- ◇ 【 アセアン・インド休日情報 】 2023年6月～2023年8月 ・・・ P.7
- ◇ 【 めぶきFGアジアネットワーク 】 ・・・ P.8～

常陽銀行シンガポール  
駐在員事務所  
10 Collyer Quay, #09-07A,  
Ocean Financial  
Centre,  
Singapore 049315  
TEL:65-6225-6543

足利銀行バンコク  
駐在員事務所  
689, Bhiraj Tower  
at EmQuartier,  
27th Floor, Room  
No. 2714, Sukhumvit  
Road, Klongton-nue,  
Wattana, Bangkok  
10110, Thailand  
TEL:66-2-261-2852

常陽銀行ハノイ  
駐在員事務所  
5th Floor, Sun Red  
River,  
23 Phan Chu Trinh  
Street,  
Hoan Kiem District,  
Hanoi, Vietnam  
TEL:84-24-3218-1668

本レポートの内容につきましては、当行の信頼し得る先からの情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、信頼性を保証するものではありません。具体的に法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談くださいますようお願い致します。

# 【バンコク通信】 タイで続く日本食人気

足利銀行バンコク駐在員事務所  
五津 徳昭

～はじめに～

近年、タイでは日本食レストランの店舗数は増加の一途を辿っており、日本食が日常生活に受け入れられています。そこで、今回のバンコク通信では、タイにおける日本食についてレポートします。

## 1. タイの日本食の拡がり

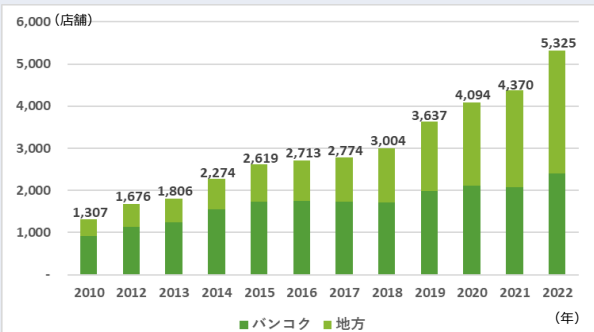
### 日本食の浸透

現在タイには、ラーメン等のチェーン店から高級寿司店まで幅広く日本食レストランがあり、タイの間でも日本食が浸透しています。この日本食の拡がりは、1980年代にタイ人向けの和食レストランが開業したことがきっかけといわれています。タイは外食文化の国であることを背景に、「味の良さ」や「健康的でヘルシー」なイメージの日本食は好まれやすく、2000年頃から日本食レストランの店舗数は増えていきました。多くのタイ人の間に日本食が広がるにつれ、メニューの数や価格の幅が拡大し、今では日本食は、タイ人にとってタイ料理に次いで好まれる食事として、日常的に食べられています。

### 日本食レストラン数の推移

現地での日本食の拡がりから、日本食レストラン数も右肩上がりが増加を続け、2022年は5,325店舗と過去最多を更新しました。これまで新型コロナウイルス感染症に対する規制により、落込んでいたタイの外食文化ですが、規制緩和が断続的に行われていくなかで徐々に復活し、外食産業の事業環境は改善されていきました。これを受けて、日系企業による新規進出やフランチャイズ展開が行われた他、個人経営の店舗が増加したことも最多更新の背景となっています。また、日本食レストランの増加は、首都バンコクだけでなく地方都市でも見られ、流行の発信地であるバンコクでの日本食人気は、タイの地方都市に広がっていることがうかがえます。

【図表1：日本食レストラン店舗数の推移】



※2011年は調査未実施

【図表2：種類別の店舗数】

日本食の種類	2020年	2021年	2022年
寿司	1,038	1,196	1,431
日本食（和食店）	1,015	1,071	1,273
ラーメン	420	459	611
居酒屋	285	275	369
その他	1,336	1,369	1,641
合計	4,094	4,370	5,325

出所：JETROバンコク事務所資料より作成

## 2. 日本食人気の主な背景

### タイの所得水準の向上

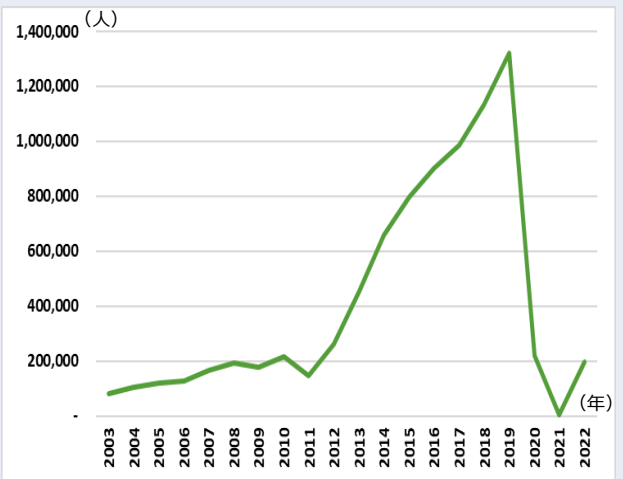
日本食の人気の背景には、タイ全体の所得水準の向上も影響していると考えられます。

中間層といわれる所得者層の割合は年々増加しており、2007年時点ではタイ全体の約50%であったのに対し、2021年には全体の約80%にまで拡大しました。タイの平均所得の向上と中間所得者層の拡大により、現地レストランと比較して高い価格設定である日本食レストランでの食事に抵抗感がなくなると同時に、これまで「贅沢な食事」のイメージであった日本食は「日常の食事」に変化してきました。これを受けて各飲食店では、SNSによるプロモーションやタイ語メニューの拡充など、タイ人をターゲットとした日本食レストランの取組みも行われています。

### 訪日タイ人の増加

2013年7月に日本に短期滞在するタイ国民に対するビザ免除措置が開始されたことや、LCC（格安航空会社）の就航により日本への直行便が増え、日本へ旅行するタイ人が急増しました。日本政府観光局によると、タイ人が訪日する際の支出内訳のうち約25%を飲食に費やしており、日本での食事はタイ人にとって旅行の楽しみの一つであることがうかがえます。タイに帰国後も訪日した際に実体験した日本食の味を母国でも求めるようになったことが、日本食の人気をさらに後押しすることになったと考えられます。

【図表3：訪日タイ人数の推移】



出所：日本政府観光局（JNTO）資料より作成

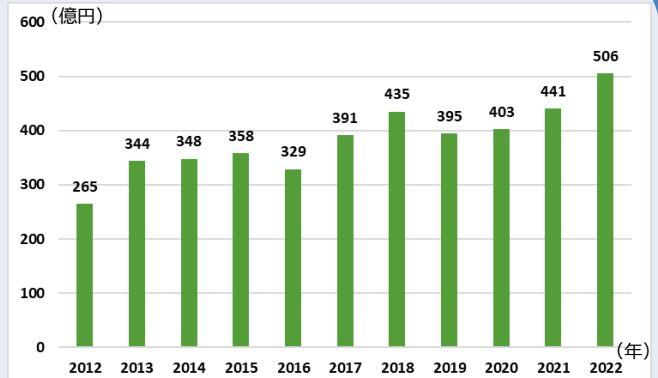
## 3. 日本の食料品需要

### 日本からの食料品輸出

日本食人気の高まりに伴い、日本からタイへの食料品輸出は増加傾向であり、2022年の輸出額は506億円（前年比約15%増）となりました。

輸出品目をみると、牛肉が32億円（前年比約77%増）、たれやドレッシングなどのソース混合調味料が18億円（同約12%増）、ウイスキーや梅酒などのアルコール飲料が15億円（同約66%増）に上ります。これらの品目は近年増加傾向にあり、タイ国内での消費の嗜好を表しています。

【図表4：タイ向け食料品輸出の推移】



出所：農林水産省資料より作成

## 首都バンコクの様子

当事務所が所在するバンコク都内では、高級スーパーで日本から輸入された和牛や刺身を購入するタイ人や、和食店で飲食を楽しむビジネスマンの姿も実際によく見かけます。

日本からの輸入量が増えている品目の一つに梅酒があります。最近、梅酒専門バーがバンコク市内に数店舗オープンし、多くの若者が集まっています。健康的なイメージに加え、甘い味や香りがタイの若者に受け入れられているようです。



出店が増えている梅酒専門バー【筆者撮影】

## 食品総合見本市「THAIFEX」

2023年5月23日～27日にバンコク近郊で食品総合見本市「THAIFEX」が開催され、ジャパンパビリオンには前年比2倍となる33社・4団体が出展しました（2022年度は18社）。会場を視察した際、タイでは見かけないブランドで展開する牛肉やアルコール飲料などを出展するブースは、多くの来場者で賑わっていました。期間中には約7.8万人が来場し、他国のブースと比較しても日本企業のブースへの来場客が多く、日本食品の人気の高さを感じました。



株式会社荻込様の出展ブース【筆者撮影】

THAIFEXで「ヤシオマス」を出展した株式会社荻込様（栃木県宇都宮市）にインタビューしたところ、「想像より多くの飲食店関係者やバイヤーから反響があった」「数件の商談が進み、今後輸出に繋がる可能性が高い」とのお話でした。ヤシオマス以外の水産物についても引合いがあり、日本食品に対するタイのバイヤーの関心度の高さを感じる一方、食品毎に申請する書類が異なる等タイ国内の規制について課題を感じている様子でした。「タイへの輸出には規制や必要な手続きが多いと感じたが、タイ市場に魅力を感じており前向きに取組みたい」とタイの食品市場に対する感想をうかがいました。

## 4. おわりに

タイでは今後も日本食人気が続き、日本食レストランの店舗数の増加や中間層～富裕層の拡大が予想されます。今回視察した食品見本市の様子やインタビューを通し、タイにおける日本食の人気の高さを改めて実感できました。タイ国内市場において、日本の食料品の需要は今後も拡大していくことが想定されますが、実際にタイへ食料品を輸出する際は、規制のクリアや輸出先のバイヤーとの連携も必要となります。めぶきFGでは食料品の輸出支援も行っていますので、海外展開にご興味がありましたら、お気軽にご相談ください。



## 【シンガポール】～シンガポールの屋台～

『シンガポール国民の台所』と呼ばれ親しまれている屋台には、ホーカーとコーヒーショップの2種類が存在します。

<ホーカーとは？>

ホーカーとは屋台が集まった屋台街のことをさし、現在118カ所が登録されています。公営で、店舗を経営できるのは21歳以上の国民か永住権保持者のみとなっています。ウエットマーケット（床が濡れているので）と呼ばれる市場が隣設されているホーカーが多く、独自の建物で運営されています。

<コーヒーショップとは？>

コーヒーショップは私設で、法人名義や個人名義など様々ですが、HDB(Housing Development Board)と呼ばれる公団住宅の階下や倉庫街の中などで営業しています。コーヒーショップと言っても飲み物の店舗だけでなく、チキンライスなど食べ物の店舗もあります。夕方になると、ビール売りの販売員が現れお酌をしてくれます。次回のシンガポール旅行では2つの違いを体験してみたいかがでしょうか。

常陽銀行シンガポール駐在員事務所  
現地スタッフ 関 順

【ホーカー（左上）と  
コーヒーショップ（右下）】



【筆者撮影】



## 【キリンへのエサやり体験】



【筆者撮影】



## 【ベトナム】～迫力満点！サイゴン動植物園～

サイゴン動植物園は今年で創立159年を迎え、意外と知られていませんが、アジア最古の歴史を持ちます。ホーチミン市の中心エリアに位置し、2.5ヘクタールの広大な敷地の中で、全400種類以上の動植物を観て楽しむことができます。遊園地やレストランコーナーが併設されていることから、一日中楽しめるスポットとして家族連れやカップルから人気を博しています。

日本の動物園と比べると、かなり近い距離で動物と触れ合うことができ、ゾウやキリンなど大型動物へのエサやり体験は迫力満点です。ホーチミン市における安らぎの場所として、多くのベトナム人から親しまれています。

VietinBankトレーニー 大津 凌

## 【タイ】～チャトラムーの紅茶～

チャトラムーとはタイの有名な紅茶店で、97年前から営業しています。創業時からの伝統的な味を守りながらも、パッケージは時代にあわせ、モダンスタイルへと変更しています。チャトラムーは現地で人気を博しており、現在はタイだけではなく、シンガポールやマレーシアなどで店舗展開しています。

おすすめメニューは「チャータイ」というタイティーです。低カロリーながらも味は甘く、とてもいい香りがします。また、お店で気に入った紅茶があれば、お土産用に粉末のティーパックを買って帰ることもできます。お茶が好きな方にはきっと気に入っていただける紅茶店だと思います。

足利銀行バンコク駐在員事務所  
現地スタッフ ディロックタムロンクン・ジラッチャヤー

## 【チャトラムーの店舗】



【筆者撮影】

## 〈経済関係NEWS〉

シンガポール



- (5/16) 企業景況感、1～3月期もマイナス圏に
- (5/18) 4月の輸出額、9.8%減少 外需低迷で回復遅れの可能性

マレーシア



- (5/5) 政策金利を年3.0%に引き上げ、3会合ぶり
- (5/15) 1Q経常黒字42.8億リンギ、前期比84%減

タイ



- (5/4) 4月のCPI上昇率2.67%、16カ月で最低
- (5/16) 1QのGDP成長率は2.7%、民間消費回復

インドネシア



- (5/3) 4月消費者物価、4.33%上昇 2カ月連続で減速、3%台視野に
- (5/8) 1Qの成長率は5.03%に加速、国内消費が堅調

フィリピン



- (5/8) 消費者物価、4月6.6%上昇 8カ月ぶり低水準、燃料下落で
- (5/12) GDP6.4%増、1～3月

ベトナム



- (5/4) 4月消費者物価、8カ月ぶり3%以下に
- (5/11) 社債の債務不履行額、4月は前月比20%増

## 〈その他NEWS〉

シンガポール



- (5/3) 失業率が8年ぶり低水準 雇用増続き、今後は悪化も
- (5/23) 22年の平均寿命83歳、コロナ禍で低下

マレーシア



- (5/10) 外貨準備高1144億ドル、半月で15億ドル減
- (5/23) 政府と世銀、デジタル化推進へ協議開始

タイ



- (5/8) 訪日タイ人、T T A Aが今年100万人と予想
- (5/16) タイ野党勝利、親軍大敗

インドネシア



- (5/9) 4月の外貨準備高、6カ月ぶり減少
- (5/15) 4月電動車販売、27%増の4155台で今年最多

フィリピン



- (5/8) 外貨準備高、4月末は1015億ドルに減少
- (5/23) RCEP発行へ関税率調整、大統領令

ベトナム



- (5/12) 平均月収、11%増の2.7万円 22年、ピンズオン省5年連続1位
- (5/18) 預金金利を相次ぎ引き下げ、主要銀行

# アセアン・インド休日情報

## 2023年6月

日	月	火	水	木	金	土
				1 IN	2 SG	3 TH
4 IN	5 MY TH	6	7	8	9	10
11	12 PH	13	14	15	16	17
18 CD	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28 PH	29 SG IN ID	30	

## 2023年7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17 JP	18	19 MY IN MM	20	21	22
23	24	25	26	27	28 TH	29 ID
30	31					

## 2023年8月

日	月	火	水	木	金	土
		1 TH MM	2	3	4	5
6	7	8	9 SG	10	11 JP	12 TH
13	14 TH	15 ID	16	17 IN	18	19
20	21 PH	22	23	24	25	26
27	28 PH	29	30	31 MY		

※ナショナルホリデーのみ掲載

※祝祭日名省略

## めぶき F Gアジアネットワーク（1）

お客様の海外進出をサポートするため、様々な機関や外国銀行と業務提携を結び、支援体制の強化を進めています。

### ◎業務提携先一覧

提携先	常陽	足利	主な業務内容
中国銀行（中国）	●	●	中国国内情報の提供および各種金融サービスの提供
交通銀行（中国）	●		
中国信託商業銀行（台湾）	●		台湾情報の提供および各種金融サービスの提供
カシコン銀行（タイ）	●	●	タイ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バンコック銀行（タイ）	●		
バンクネガラインドネシア （インドネシア）	●		インドネシア国内情報の提供および各種金融サービスの提供
CIMBニアガ銀行 （インドネシア）		●	
ヴィエティンバンク （ベトナム）	●		ベトナム国内情報の提供および各種金融サービスの提供
ベトコム銀行（ベトナム）	●	●	
ベトナム外国投資庁 （ベトナム）	●		ベトナム関連セミナーの開催協力 ベトナム進出に関する各種支援、投資関連情報の提供
BDOユニバンク （フィリピン）	●		フィリピン国内情報の提供および各種金融サービスの提供
メトロポリタン銀行 （フィリピン）		●	
インドステイト銀行 （インド）	●	●	インド国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バナメックス（メキシコ）	●	●	メキシコ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
アグアスカリエンテス州政府ほか （メキシコ）	●	●	メキシコに関する現地市場調査 投資情報の提供
日本貿易振興機構（JETRO）	●	●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力機構（JICA）	●	●	途上国での海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力銀行（JBIC）	●		海外展開支援融資の提供
日本貿易保険（NEXI）	●	●	輸出取引を行う際の海外取引リスクに備える各種貿易保険の提供
中小企業基盤整備機構		●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
東京海上日動火災保険	●	●	海外リスク情報等の提供
損害保険ジャパン	●	●	リスクマネジメントコンサルティングサービスの提供
三井住友海上火災保険	●	●	各種損害保険の提供
セコム	●		海外での安全システム・防犯危機商品の提供
総合警備保障	●		海外セキュリティサービスの提供



## めぶき F G アジアネットワーク (2)

### ◎めぶき F G 海外駐在員事務所

常陽銀行シンガポール駐在員事務所	10 Collyer Quay, # 09-07A, Ocean Financial Centre, Singapore, 049315 TEL:+65-6225-6543
常陽銀行ハノイ駐在員事務所	5th Floor, Sun Red River, 23 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam TEL:+84-24-3218-1668
常陽銀行上海駐在員事務所	上海市延安西路2201号 上海国際貿易中心1901室 TEL:+86-21-6209-0258
常陽銀行ニューヨーク駐在員事務所	712 Fifth Avenue, 8th Floor, New York, NY 10019 TEL:+1-347-686-8420
足利銀行香港駐在員事務所	Suite 1601, 16th Floor, Tower 2, The Gateway, Harbour City, Kowloon, Hong Kong TEL:+852-2251-9475
足利銀行バンコク駐在員事務所	689, Bhiraj Tower at EmQuartier, 27th Floor, Room No.2714, Sukhumvit Road, Klongton-nue, Wattana, Bangkok 10110, Thailand TEL:+66-2-261-2852

